



発行所 東郷町役場  
編集人

昭和51年2月号

# 町民の生命と財産を守る 寒風つき消防始式

一月六日午前八時から町営グラウンドで消防始式がありました。

この日は中野団長以下四百十五人の消防団員が出動し、寒風の中で規律動作、放水競技などについて木村町長の点検をうけました、本町の消防組織は、明治二十七年(一九一四年)二月に全国義勇消防の制度が定められました、この年に消防組を組織して全村を十一部に分けたのがはじめです。その後昭和十四年に消防組は警防団に改められ、昭和二十三年に消防組織法が施行され消防団が編成されました。このときの団員定員は六百四十人でした。

現在の本町消防団の団員定数は四百五十人で、四百四十人が在籍しています。今日の多様化する災害から町民の生命と財産を守るに

は団員は不足の現状にあります。このため、非常事態に即応できる消防力をめざして機械器具や施設の整備をはかる一方で、夏の移動消防学校、部長研修、初任団員の研修など各種訓練の積み重ねにより団員の士気と消防技術の向上につとめています。

消防始式よびもの小型動力ポンプ放水競技は、ことしからグラウンドで行なうことになりました。本部をトップに各部のポンプ班が日ごろの訓練の成果を見せてくれました。きびきびした動作を目の前にした約二百人の観衆からさかなな拍手が送られていました。

また、ことしは西郷村消防団のラッパ隊十三人も特別に参加、澄んだ音色が会場に響きわたる式はいちだんともりあがりました。



第三日曜日(十五日)は家庭の日

……として保存しましょう……

## 点滴



### 人と犬

犬は昔からわたしたち人間にとっていちばん身近な動物としてかわいがられてきました。犬にまつわる美しい物語も古今東西を問わずたくさんあります。▽ところが、愛犬家にとってかわいくてかしい犬も、いったん飼いをあやまるとわたしたちの生活に大きな被害を与えます。先月十八日、三股町で六歳の保育園児が野犬にかみ殺されるという事件がありました。▽町内で今年度登録された犬は四百六十二頭、春秋二回の狂犬病予防注射を受けた犬は延べ七百三十三頭です。犬を飼う場合は県犬取締条例で必ずつなぐことが義務づけられ、捨て犬は禁止されています。『飼犬に手をかまれる』というこわさがあありますが、もはや手をかまれるぐらいではすまされない昨今です。愛犬家のモラルに期待。

わがこころ澄みゆく時に詠む歌か詠みゆくほどに澄める心か 牧水



### あがる年金保険料

#### 四月から月額千四百円

国民年金の年金額は、全国の消費者物価が前の年度に比べて五%以上あがったときは「物価スライド制」によりその率だけ引上げられます。さらに、国民の生活水準にあわせて、少なくとも五年ごとに年金額が改正されます。

このように、受給が始まったころは、スズメの涙程度だった年金も今では喜ばれる年金へと変わりつつあります。

国民年金の加入者は、将来年金を受け取るためには保険料を納めなければなりません。その額はだれでも同じで一カ月に千四百円です。このほか、将来よりよい年金を受けたい人のために付加保険料を納めることができ、ふつうの保険料の免除をうけている人以外は、希望すればだれでも納められます。付加保険料は月額四百円です。

まえに述べたように、国民年金は毎年引上げられていますが、このままでは年金を支給することが困難となつてきます。そのため、保険料の引上げをしなければならなくなつてきました。

このようなことから、ことしの四月からふつうの保険料が三百円引上げられ千四百円となります。付加保険料はすえ置きです。

なお、所得が低くて保険料を納められない人には、保険料の納付が免除される制度があります。

#### 老齢年金の現況届

2月15日までに提出

国民年金の支払いは年四回(通算老齢年金は二回)行なわれています。このため、国は毎年引き続いて年金の支払いをするための確認をしなければなりません。

#### 小学校の

#### 新入生

93人が新しい一年生

町教育委員会が住民基本台帳に基づいて調べた、昭和五十一年度(昭和五十一年)に新しく小学校に入学する子どもは次のとおりです。(昭和五十一年十二月三十一日現在調べによる)

新しく小学校へ入学するのは昭和四十四年四月二日から四十五年四月一日までに生まれた子どもです。ここに名前のない人は保護者が直接、または電話(五六五七番)で教育委員会事務局までお申し出

この確認のために、国民年金の老齢年金と通算老齢年金を受けている人は、二月十五日までに必ず「国民年金受給権者現況届」を提出していただくことになっております。この届出の用紙は社会保険庁から直接受給者に送られますので町長から証明をしてもらい、切手をはって送ってください。

届出にあたっては、くわしい説明書がついていますので記入する前によくお読みください。この現況届の用紙は折り曲げたり、よごしたりしないでください。

もし、この現況届の提出がないと六ヶ月以降の年金が受けられないことがありますので、まちがいのないように注意してください。

- くわしい。
- 〔東郷小〕四十六人 小野田(敬原寿美代(正義二女)、敬原真一(光義長男)、矢野まら代(光雄三女)、都甲芳彦(哲郎二男)、黒木麻文(昭幸長女)、田村慎一(九州男二男)、寺原正士(孝彦二男)、小山正幸男長男、敬原隆雄(幸作長男)、都甲健二(祐吉三男)、長池利恵(英明長女)、吉田和行(康徳長男)、那須慶史(文美長男)、安田賢司(求長男)、松浦英樹(正昭二男)、黒木美恵(力義長女)、▽鶴野内(一山実栄(孝道長女)、林千加子(朝夫二女)、黒川浩司(喜代子長男)、中森拓也(哲男長男)伊東千恵(征男二女)、吉野明王(輝三男)、中田信浩(鶴男長男)、

- 黒木保典(行也三男)、森田幸路隆(雄長女)、寺田良吉(勝美長男)、伊東千春(尚二女)、寺田美恵(紋太郎二女)、▽迫野内(樹神直美(武務孫)、黒木典子(文雄長女)、▽八重原(矢村茂美(幸雄二男)、山本由美(重勝二女)、田原智子(隆義長女)、伊藤浩二(晃二男)、甲斐朝憲(朝夫長男)、▽田野(小野直樹(三千樹二男)、井本美智(岩根長女)、▽羽坂(植田美穂(誠長女)、佐藤嘉生里(岡南雄長女)、高山幸人(幸治長男)、藤井明子(義久長女)、福岡浩司(修長男)、中野浩二(勝長男)、▽仲深(桑原千鶴子(貞信長女)、若杉里美(善男長女)、甲斐樹一郎(善重郎長男)、〔福瀬小〕十五人 福瀬(関野敬(和男長男)、直野一浩(房則長男)、山田千明(緑般二女)、鶴田康子(久二男二女)、小林勝治(美澄長男)、海野真奈美(五三二女)、十四長男)、岩田健吾(嘉夫三男)、高藤有里(伴己長女)、岩田一宏(正直長男)、平瀬陽子(則行長女)、岩本美樹(大八長男)、〔坪谷小〕十五人 仲深(荒砂由紀(成男長女)、三好健二(義弘長男)、日高文代(善雄二女)、黒田貴子(實則長女)、▽坪谷(矢野利枝(秀俊二女)、片江豊春(功長男)、近藤忍(強二男)寺原智子(仁一郎長女)、吉本智子

#### 入学前の健康診断

町教育委員会では、この四月から小学校に入学する児童に対して次の日程で健康テスト、内科検診を行います。当日までに子ども健康管理には十分ご注意ください。

▽東郷小 2月13日・午後1時30分より▽福瀬小 2月20日・午後1時30分より▽坪谷小 2月17日・午後2時より▽越表小 2月18日・午後2時より▽寺迫小 2月12日・午後2時より

### ミュージカル公演

#### 自分にとってふるさととは?

昨年十二月二日の夜、中央公民館で統一劇場のミュージカル「ふるさと」の公演があり、町内外から約千名の人々が集まりました。

このミュージカルは、激しく変わりつつある現代のふるさとで、泣き笑いしながら精いっぱい生きていく人たちの姿を描いたもので、自分にとってふるさととは何かを考えさせられました。

この公演は、町青年協議会(田原一義会長・百五十人)がミュージカルを町民に楽しんでもらうと同時に、青年が一つになって活動する場をつくりたいという願いをこめて主催したものです。「よかったよ」と声をかけた会場の青年たちの顔は喜びでいっぱいでした。



### おとなの仲間入り

#### 百二十七人が新成人



一月五日、午前九時三十分から中央公民館で成人式がひらかれました。この日は、新しくおとなの仲間入りをし、自ら生きぬこうとする男子五十九人、女子六十八人の合計百二十七人を祝いました。

もので九十人が出席しました。成人式では町長はじめ来賓からお祝いのご挨拶が贈られたあと、成人者を代表して迫野内の佐藤孝君が答辞をのべました。式が終って元富島高校長で現県体育協会副会長の平松輝夫先生の「スポーツと根性」と題する記念講演がありました。

成人記念として全員に伝統あるカキの苗木が贈られました。

#### 郷土のあゆみ

##### 塩月儀市

##### 三 昭和時代⑩

昭和三十年二月に、鶴野内保育所が完成し、四月から三歳から五歳までの幼児六十人を収容して開設しました。

新豊山漁村振興対策特別地域として、国から指定をうけ、昭和三十一年と三十二年の二カ年連続で事業を実施しました。事業内容は、耕土培養、水稲早植栽培、共同乾燥場施設、簡易索道施設、木炭山元倉庫、農事放送、耕地事業、共同作業場、共同乾燥施設、苗代改善施設、林業機械化施設です。

昭和三十三年から、本村在住の八十歳以上の高齢者に対して敬老の意を表わすことになり、年千二百円を給付しました。

林業の振興をはかり、かつ将来の村財政計画を樹立して、安定した財源の確保をはかるために、三十三年から向う五カ年の経営計画をたてました。従来、経済課の所管だった土木、耕地、林務を分離して、土木課を新設しました。また、病虫害防除態勢の強化をはかり、パラチオン剤、ホリドール剤を無償で配布しました。

派米労働者として、初めて中谷憲一君が渡米しました。期間

お知らせ



殺そ剤をあつせん

全戸をあけてネズミ駆除

たかがネズミの一匹や二匹ぐら... 油断は禁物。そこで、二月一日から二十九日...

25日に行政相談

二月二十五日の午前十時から午後三時まで、老人福祉館で行政相談が行なわれます。

幼稚園児を募集

東郷・坪谷幼稚園の園児を次のとおり募集しますので、希望者は二月二十日までに町教育委員会事務局宛申込んでください。

入園資格 町内の通園可能な地区に居住する満四歳と五歳の幼児... 入園申込み 入園申請書が町教育委員会事務局と両幼稚園に準備してありますので、直接または電話(五六五七番)で請求されれば郵送します。

保育所園児を募集

鶴野内と坪谷保育所でただいま園児を募集中です。定員はいずれとも三十五人で、入所資格は四月一日現在で満三歳以上(昭和四十八年四月二日まで)

入所を希望する幼児の保護者は役場福祉係、保育所に準備してあ

今月の納税

固定資産税 四期 納期 二月二十九日

願書用紙によって、二月二十日までにそれぞれの保育所に申込んでください。

町職員の発令

〔一般職〕1月1日付

▽教育委員会 坪谷中学校(総務係) 山田延子。〔退職〕 12月31日付

▽新名秋二(農林課主幹)、▽寺原恵(総務課庶務係)、▽矢野初子(教育委員会 坪谷中学校)

善意のともしび

◆町青年団協議会(田原一義会長・百五十人)から統一劇場「ふるさと」公演の益金のなから社

ありがとうございました

香典返しにかえて

羽坂の木村キクノさんから(栄八さん・79歳ご死去) 追野内の橋口ヨシエさんから(栄さん・62歳ご死去)

この二件は、町社会福祉協議会の事業資金へご寄贈いただきました。ありがとうございます。

戸籍だより

12月届出分

Table with 2 columns: 赤ちゃんの名 (Child's Name) and 父の名部落 (Father's Name and Village). Includes names like 長池伸之, 安藤賢次, etc.

結婚おめでとう

Table listing wedding announcements with names and villages. Includes 寺原佐智子, 岩見新, etc.

呉福を祈ります

Table listing names and villages for a prayer for good fortune. Includes 丸山春治, 木村栄八, etc.

Table listing names and villages for another set of announcements. Includes 那須須美子, 橋口美穂, etc.